



風船かずら ～ 花言葉「一緒に飛びたい！」～

事業所訪問「グリーンスマイル」

6月27日、津市中央町の株式会社グリーンスマイルを訪問し、取締役 松本琢也さんからお話を聞き、圃場、作業場を案内していただきました。

グリーンスマイルは、就労支援、A型、B型事業所を運営しておられ、お話を聞かせていただいた事務所もカフェと野菜の直売所（9:00～14:00）となっており、頂いたコーヒーも就労支援の実習で接客の勉強中という女性が対応してくれました。一般就労をめざすには、資格も必要ということから、簿記の学習教室も開いておられ、日商簿記3級取得を目標としておられるそうです。直売所は、地域に根ざした野菜の販売所として根強い鼻根のお客さんがみえるそうで、販売も利用者の方が担当してみえます。



作業は、津市高野尾の圃場での農作業と明和町で竹山伐採や里山整備事業を行って見えます。事務所でお話を聞いた後、高野尾の圃場を案内していただきました。



利用者の方は、8:40に中央町の事務所から一緒に車で高野尾に向かい、圃場・作業場での農作業になります。6反ほどの圃場を2ヶ所所有しておられ、現在15名の利用者の方が働いて見えます。作業場は、元豚舎だったという建物で、今はニンニクの収穫を終え、出荷準備の真っ最中というところでした。サービス管理責任者の奥田さんの「みんな本当によく頑張っている」というお話を聞き、またお暇する際、稲葉特別支援学校の卒業生という青年がにこやかに見送ってくれ、この作業場で

働くことが皆さんの生きがいになっていることを強く感じました。

レモンや栗、原木椎茸の栽培もしてみえ、綺麗に整備されている畑も案内していただきました。

その後、グリーンスマイルから施設外就労として受け入れておられる農業生産法人株式会社大里農場を訪問させていただきました。大里農場は、畜産として県下に多くの農場を持ち有名ですが、豚の糞尿堆肥を利用し、農業部門でも高野尾・伊賀に広い畑を持って見えます。対応いただいた小菅さんの「空中ポット」を利用したトマト栽培のお話は、病害もなく、年に3回も収穫できるとのことで、とても興味深く聞かせていただきました。

松本さんから「明和に津市から通っている利用者もいる。みんなで過ごすことが苦手な利用者もいる」というお話があり、その人の特性に応じた仕事や作業場を提供することの大事さを感じました。

お忙しい中、ありがとうございました。

（事務局 森山）



三重県障がい者就農促進協議会

〒514-0003

三重県津市桜橋2丁目142

三重県教育文化会館1F

TEL059-253-4187 fax059-253-3359

E-mail mieshuno@dune.ocn.ne.jp

HP <http://mieshuno.net/>